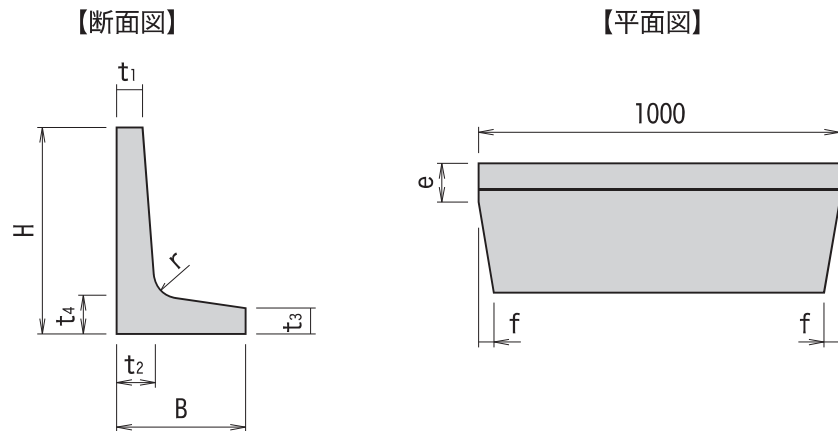


簡易法留ブロック (1型・2型)

■ 寸法図

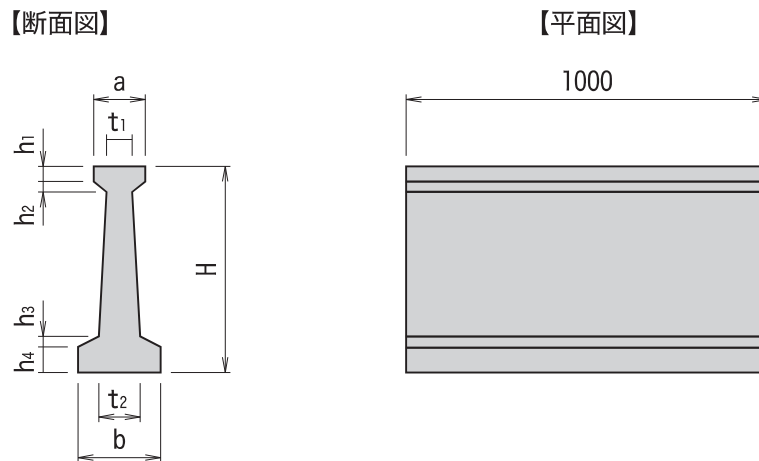


■ 寸法表

(単位：mm)

呼び名	H	B	t ₁	t ₂	t ₃	t ₄	e	f	r	参考重量 (kg)
300	300	200	50	70	50	70	100	30	50	63
400	400	250	50	75	50	75	115	30	50	88
500	500	330	50	90	50	90	125	30	50	141

■ 寸法図 (2型)



■ 寸法表 (2型)

(単位：mm)

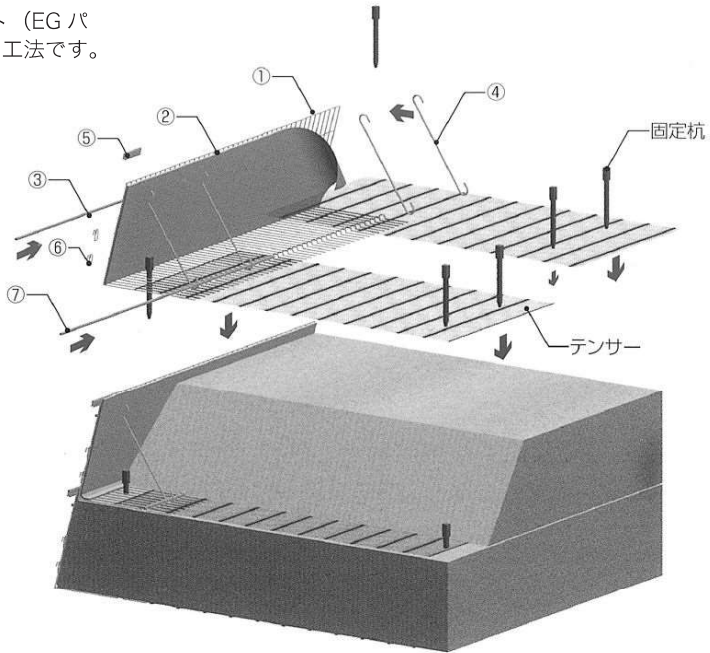
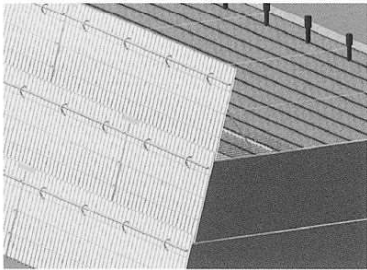
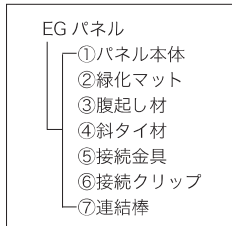
呼び名	H	a	b	t ₁	t ₂	h ₁	h ₂	h ₃	h ₄	参考重量 (kg)
300	300	100	160	50	60	30	20	20	50	64
400	400	100	160	50	80	30	20	20	50	86
500	500	100	160	50	100	30	20	20	50	114

補強盛土工法 (テンサー)

盛土内部の構造補強をテンサーで満足させても、盛土面表面のエロージョン対策としての土留めが必要です。テンサー補強土壁工法には、この土留め工法としての壁面構造ユニットの種類により下記の4つのシステムを提案しています。

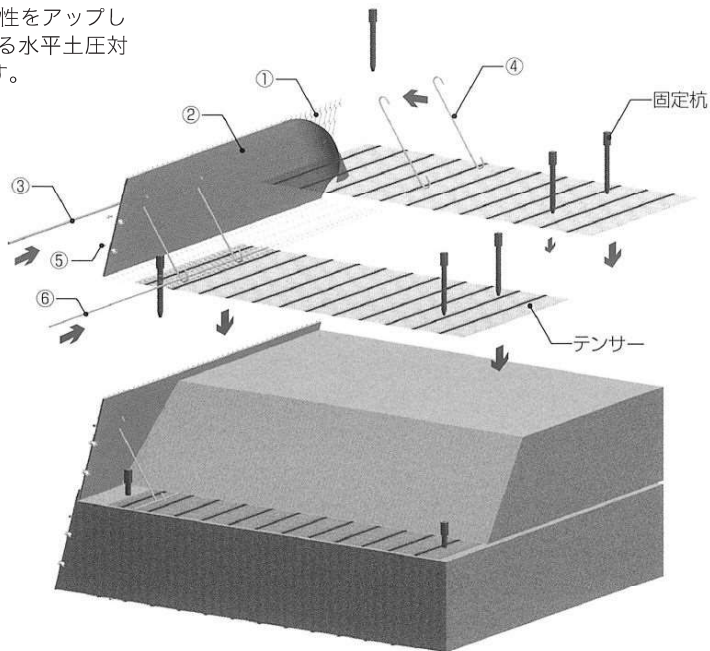
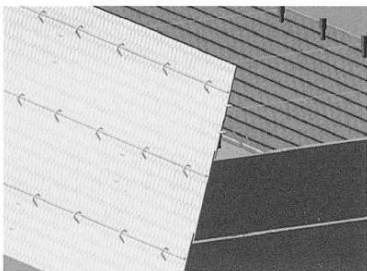
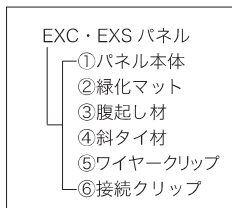
■ テンサー EG 工法

土留め壁材としてワイヤーメッシュのユニット (EG パネル) を使用した、もっとも一般的、経済的な工法です。簡易施工と経済性を追求しました。



■ テンサー EXC・EXS 工法

土留め壁材にエキスパンドメタルのユニット (EXC・EXS パネル) を使用し、EG 工法により更に壁面剛性をアップした工法です。粘性土等、法際転圧時に発生する水平土圧対策や高盛土時における安全性確保を実現します。



補強盛土工法 (テンサー)

使用目的

- 用地をより広く確保したい時
- 用地が十分確保できない時
- 擁壁・法面を緑化したい時

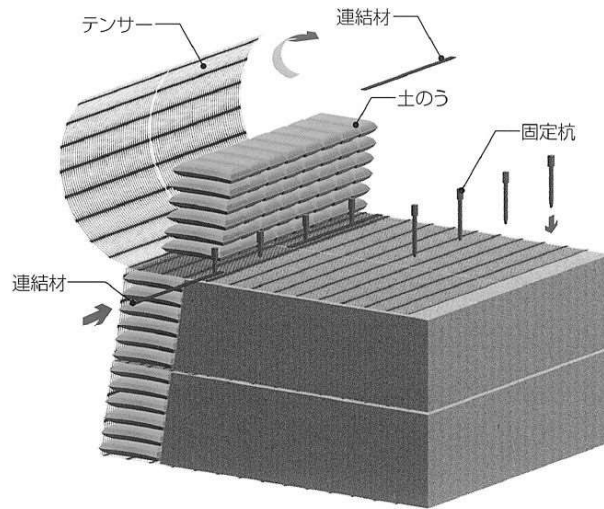


導入成果

- 用地を有効活用しつつ所定の安全率を確保
- 沈下や変形に強い柔構造物
- 自然環境になじんだ擁壁工の実現

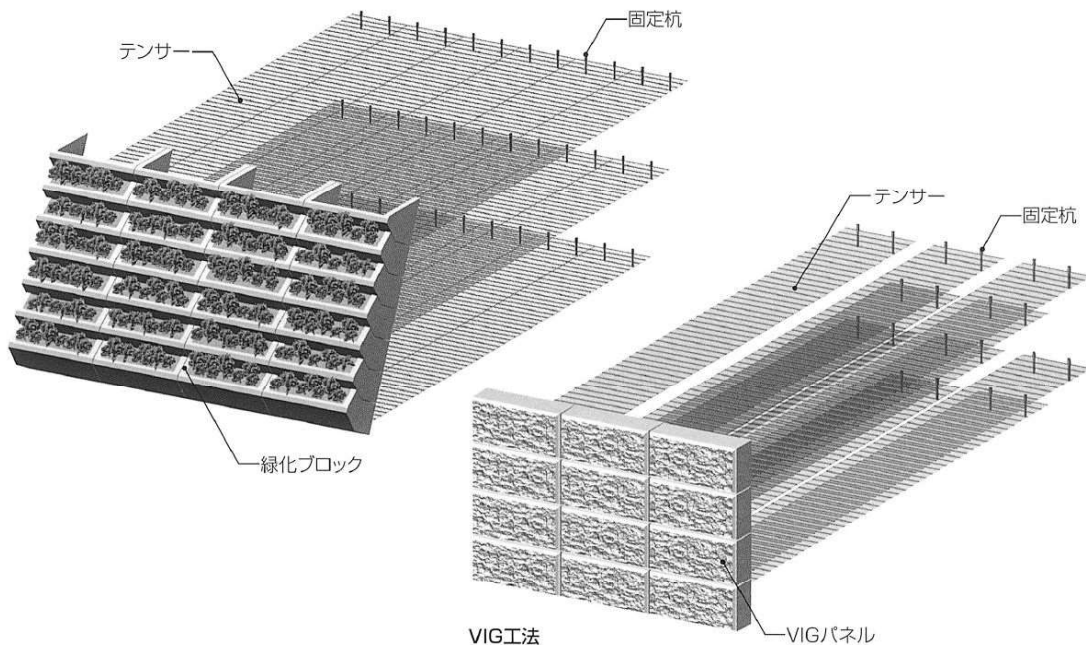
■テンサー EW 工法

テンサー自身にて土留め法面を巻き込み封入する工法です。沿岸地域、温泉地域等の防錆条件の厳しい現場、あるいは仮設工事向けとして提案できます。土留め法面には土嚢を使用します。



■その他の工法

コンクリートブロック、擁壁等との組み合わせも可能です。



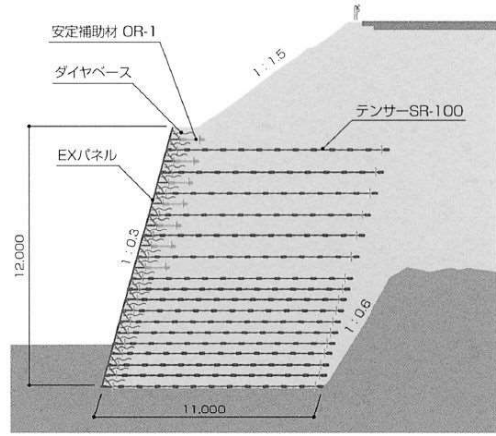
補強土壁工法

擁壁類

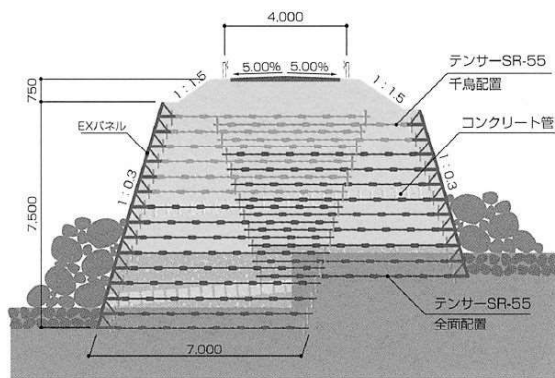
Precast Wall Type



■工事名/中足寄愛冠線 No.3 工区工事
 ■施主/北海道足寄町役場



■工事名/普通林道荒川駒木線開設工事
 ■施主/岩手県遠野地方振興局



■工事名/管生トンネル換気塔新築工事
 ■施主/日本道路公団 八王子工事事務所

